

【件名】

旧中野刑務所正門の移築・修復工事等について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

- 1 学術調査後に判明した正門の移築・修復に関する事項と移築・修復工事への影響
正門の学術調査（令和元年10月）の後、「旧中野刑務所正門基本計画・保存活用計画」の策定に伴う各種調査（令和3年5月～11月）や埋蔵文化財包蔵地の調査（令和4年3月～6月）及び基本設計に伴う各種調査（令和4年9月）を実施してきた。
- 2 移築・修復工事に伴う記録保存について
将来的な正門の保存と活用に向け、移築・修復工事に並行して、正門本体の調査や記録（画像、映像、各種データ）の収集と保存を行っていく。
ここで得られた成果は、正門の公開時に内部で展示するパネル、模型、公開映像、関連書籍の発行等に当たり、活用していく。
なお、これらの調査・記録を通じて得られた各種成果（曳家映像記録等）については、正門の公開を待たずに適宜、区ホームページ等で公開していく。
- 3 今後の予定
令和5年度
9月上旬 曳家経路における埋蔵文化財確認調査の実施
10月末 移築・修復工事に係る実施設計の完了
11月頃 移築・修復工事の発注
12月 記録・保存業務及び埋蔵文化財本格調査の開始
2月 移築・修復工事の本契約
3月頃 移築・修復工事に係る住民説明会
3月頃 移築・修復工事着工

令和7年度
7月上旬 移築工事の完了

令和8年度
5月頃 AR・VRの活用を見据えたデータ取得作業の開始
9月頃 修復工事の完了
3月 記録・保存業務の完了（データ取得作業を含む。）

令和9年度以降 正門の公開開始

※（参考）正門の移築完了後、西側用地（正門移築予定地）を平和の森公園の拡張用地として、都市計画公園の手続き等を進めることを予定している。

想定スケジュール

（令和7、8年度）都市計画決定、事業認可、用地買戻し

（令和9年度） 整備工事、公園開設